

駅やグループ施設で回収した古着を活用！

# 6月は環境月間！京急百貨店で衣類回収&ワークショップを開催

## 沿線地域での資源循環・環境負荷軽減に貢献します

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区，社長：川俣 幸宏，以下 京急電鉄）および株式会社京急百貨店（本社：横浜市港南区，社長：金子 新司，以下 京急百貨店）は，株式会社 FASHION X（本社：東京都大田区，代表取締役：畠山 怜之，以下 FASHION X）との協業により，衣類廃棄による環境負荷軽減や沿線地域での資源循環に向けた取り組みとして，期間限定で京急百貨店にて衣料品の回収および沿線の駅やグループ施設等で集まった衣料品の一部を使用したワークショップを開催いたします。

京急グループはサステナビリティ重要課題の1つとして「地球環境保全への貢献」を掲げており，2025年2月から，京急沿線の駅やグループ施設に，専用の衣類回収ボックスを設置し，衣類廃棄による環境負荷軽減に向けた実証を開始するとともに，リユース品やリサイクル品として，沿線地域に循環させる仕組みづくりを進めてきました。

今回，循環に向けた新たな取り組みとして，京急線上大岡駅直結の京急百貨店で6月に行われる環境月間と連動し，館内への衣類回収ボックスの設置および回収した衣類の一部を活用したワークショップイベント「古着でちぎり絵の壁画を作ろう！」を開催いたします。

なお，本取り組みは，京急電鉄が主催するオープンイノベーションプログラム「KEIKYU ACCELERATOR PROGRAM」発のスタートアップ企業との共創として実施するとともに，鉄道事業者が中心となり，社会課題の解決や未来づくりの可能性拡大といった社会的インパクトのあるイノベーションを推進する「TRIP (Tokyo Railway Innovation Partnership)」が支援しています。

京急グループと FASHION X は，本取り組みを通して，駅をはじめとする生活動線上での衣類回収を起点に，地域や沿線住民と一体となった新たな資源循環のプラットフォーム構築を目指すとともに，駅機能の高度化や充実化を進め，多世代にわたって住み続けたい沿線まちづくりと持続的な沿線価値向上の実現を目指します。詳細は別紙のとおりです。



京急百貨店での衣料品回収&  
ワークショップイベント「古着でちぎり絵の壁画を作ろう！」開催について

1. 概要

京急電鉄および京急百貨店は、株式会社 FASHION X との協業により、衣類廃棄削減による地球環境負荷軽減や、沿線での資源循環に向けた取り組みの1つとして、6月に京急百貨店で行われる環境月間に合わせて、期間限定で衣料品を回収および各駅で集まった衣料品の一部を使用した「ちぎり絵」ワークショップを京急百貨店にて開催します。

2. 衣料品回収について

2025年6月5日（木）から7月1日（火）まで、京急百貨店内に専用の古着回収ボックスを館内に設置し、不要な衣料品回収を行います。



〈回収ボックス〉

(1) 設置場所と期間

イ. 京急百貨店3階正面入口前

2025年6月5日（木）～6月18日（水）各日10:00～20:00

ロ. 京急百貨店・ウィング上大岡3階連絡通路

2025年6月19日（木）～7月1日（火）各日10:00～20:00

(2) 古着の回収ルール

- ・洗濯後の衣類をお出してください。（クリーニングは不要です。）
- ・回収できるものの詳細については別表をご参照ください。

(別表)

<p>回収できるもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・綺麗な衣類（汚れ、破れ、シミ、ほつれ、ニオイはNG）</li> <li>・フェイスタオル、バスタオル</li> <li>・ネクタイ、スーツ（上下セット必須）</li> <li>・帽子</li> <li>・未使用&amp;新品同様の靴</li> <li>・カバン、アクセサリ類（ビジネスバッグ、トランクはNG）</li> <li>・フィギュア、ミニカー、ぬいぐるみ（ボードゲームや本、食器はNG）</li> </ul>
<p>回収できないもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・汚れ、やぶれ、シミ、穴の開いた衣類、ほつれたものなど</li> <li>・ビジネスバッグ、トランク</li> <li>・ボードゲーム、本、食器</li> <li>・使用済みの靴、財布、靴下、下着、生地</li> <li>・着物、帯</li> <li>・布団、座布団、布団・座布団カバー、シーツ、枕、ベッドマットなどの寝具類</li> <li>・絨毯、カーペット、足拭きマットなどの敷物</li> </ul>

(3) 注意事項

- ・ゴミなどを含む、回収できるもの以外の回収ボックスへの投函や回収ボックスの中身を触るなどの行為は禁止します。
- ・その他の施設利用者に迷惑となる行為は禁止します。

### 3. ワークショップイベント「古着でちぎり絵の壁画を作ろう！」について

- (1) 概要 沿線で回収した衣料品の一部を活用し、古着の切れ端を「ちぎり絵」として壁画に貼り付けて、1枚の大きな壁画を完成させます。
- (2) 期間 2025年6月22日(日)・28日(土) 各日11:00~15:00
- (3) 会場 京急百貨店・ウィング上大岡3階連絡通路
- (4) 費用 無料

### 4. 京急沿線での衣類回収・循環の実証実験について

#### (1) 概要

京急沿線の駅やグループ施設等において、専用のボックスを設置し、衣類や古着の回収を実施しています。回収した衣類は、リサイクル品として転用していくほか、今後、沿線の様々な場所でリユース品として地域に循環させる仕組みをつくります。将来的には、様々なクリエイターなどと連携したアップサイクル商品の開発・販売や、駅前広場や地域交流拠点を活用したイベント等を行うことで、沿線地域における衣類・資源循環の新たなプラットフォーム構築を目指します。

#### (2) 実証実験開始日

2025年2月27日(木)～

#### (3) 古着回収ボックス設置場所

- ①平和島駅前 モビリティステーション入口横
- ②八丁畷駅前 Parkline 870
- ③BIG FUN 平和島 1階入口前 ワンコインバス停横
- ④立会川駅改札外 コンコース
- ⑤京急蒲田駅改札内 「子育て応援ブース」横
- ⑥京急鶴見駅改札外 2階みずほ銀行ATM裏

※設置場所は予告なく変更となる可能性がございます。

※設置場所の詳細は、下記をご確認ください。

URL <https://fashionx.jp/service-1#keikyu>



〈ポスタービジュアル〉

①



②



③



④



⑤



⑥



〈古着回収 BOX 設置の様子〉





#### 4. 株式会社 FASHION X について

FASHION X は、地域から回収した古着を、求められる形でリユース、リメイク、アップサイクルすることで、服を捨てることがない循環型社会を目指しています。また、古着を活用したあらゆる作品をクリエイターと協力し製作することで、人々の「欲しい」を生み出し続けます。

- (1) 会社名 株式会社 FASHION X
- (2) 代表者 畠山 怜之
- (3) 所在地 東京都大田区池上 7 - 2 - 7
- (4) URL <https://fashionx.jp/>
- (5) 設立 2023年7月
- (6) 事業内容 地域での古着回収およびアップサイクル家具制作, リユース・リサイクル活用等

#### 5. TRIP について

TRIP は「TIB CATAPULT※1」にて選定されたクラスター※2 であり、都内全域に多様なアセットを持つ鉄道事業者（小田急電鉄株式会社，京王電鉄株式会社，京浜急行電鉄株式会社，JR 東日本スタートアップ株式会社，株式会社西武ホールディングス，東急株式会社）と TIS 株式会社を中心となり，社会課題の解決や未来づくりの可能性拡大といった社会的インパクトのあるイノベーションを創出するクラスターです。

URL <https://tib-trip.com/>

**TIB CATAPULT**

※1 TIB CATAPULT とは、東京都の「グローバルイノベーションに挑戦するクラスター創成事業」について、都内の様々なインダストリーやテクノロジーの領域において、イノベーションを巻き起こすために組成された複数企業からなる「クラスター」と東京都が協定を締結し、クラスター領域におけるスタートアップ企業との連携・協働を推進、イノベーション創出を目指す事業です。

<https://tibcatapult.metro.tokyo.lg.jp/>

※2 クラスターとは、企業や大学、海外支援期間で構成される団体

以 上